



令和5年度 第1回学校評価結果について

第1回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回も、『確かな学力』、『豊かな心』、『健やかな体』に関する質問と『情報発信』に関する質問を「学校評価保護者アンケート」として夏休み前に実施いたしましたところ、多くの保護者の方にご回答いただき、たくさんの貴重なご意見をいただくことができました。保護者アンケートや児童のアンケートから、多くの児童が学校生活を楽しみ、学習や様々な活動に意欲的に取り組んでいることが分かります。子どもたちは毎日、一生懸命に学校生活を送っています。私たちは、これらの結果から見えてきたことを受け止め、嵯峨の地域の子どもたちに何が必要であるのかを話し合い、学校や家庭、地域との連携の中で子どもたちを育てていけたらと考えています。

児童アンケートより



	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	
確かな学力	授業中に自分の考えを話したり、書いたりすることができますか。	39.0%	48.1%	11.4%	1.4% ①
	ペアやグループで話しあう時には、すくんで話せていますか。	45.4%	39.8%	12.7%	2.1% ②
	学習の中で、問題の解き方やまとめ方、工夫の仕方などを考えることは楽しいですか。	45.2%	40.5%	10.1%	4.1%
	ノートに学習したことや考えたことをわかりやすく書いていますか。	46.0%	43.1%	10.0%	0.8%
	生活科や総合的な学習の時間に地域の学習をしたり、地域の人と関わって学習したりすることは楽しいですか。	64.7%	26.9%	6.4%	2.1% ③
	学校で学習することは楽しいですか。	50.7%	36.0%	8.3%	5.0%
	タブレットを使って、考えたり、調べたり、まとめたりすることは楽しいですか。	76.2%	17.8%	3.9%	2.1% ④
	夢や目標をもって学習できていますか。	54.8%	32.2%	9.9%	3.1%
	先生や友だちの話をしっかりと聞くことができますか。	59.3%	34.9%	4.5%	1.2% ⑤
	むずかしいことにも、がんばって挑戦していますか。	53.2%	37.3%	6.6%	2.9%
豊かな心	宿題や自主的な学習を毎日、計画的にできていますか。	47.8%	38.1%	11.2%	2.9%
	安心して、楽しく登校することができますか。	64.4%	28.4%	4.6%	2.7%
	学校行事や学級活動、委員会活動などで、積極的に意見を言ったり、活動したりできていますか。	43.0%	41.3%	13.2%	2.5% ⑥
	みんなと協力して、いろいろなことに取り組んでいますか。	58.8%	33.5%	6.4%	1.2% ⑦
	学校や家で、自分からすくんで気持ちのよいあいさつや返事をしていますか。	53.5%	36.5%	7.3%	2.7%
健やかな体	どんな人にも、ひどい言葉づかいをしないように気をつけていますか。	53.5%	34.2%	10.2%	2.1% ⑧
	人をいじめたり、仲間はずれにしたりしないように気をつけていますか。	78.1%	16.8%	3.5%	1.7% ⑨
	学校や家の「きまり」を守っていますか。	56.4%	36.5%	5.8%	1.2% ⑩
	学校や家で、安全に気をつけて行動していますか。	66.9%	27.4%	4.8%	0.8%
情報発信	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	62.7%	31.5%	4.6%	1.2%
	学校で配られた手紙やプリントをきちんとお家の人に見せてていますか。	60.5%	29.3%	8.5%	1.7%

【確かな学力】

学校では、自分の意見を相手に伝えるために「話す」「聞く」「書く」を大事にしています。しかし、(①) (②) (⑤) の結果を見ると、「話す」「書く」については、できていないと感じている児童が多いことが分かります。児童が「話す」「書く」ことで意見を伝えることができる喜びや、「話したい」「書きたい」と意欲をもてる授業の工夫が今後の課題であると考えています。そのための手立てとして、生活科や総合的な学習の充実が重要になると考えられます。児童が意欲をもてる教科の一つでもあり、学習の活動では「話す」「書く」ことが多くあります。また、タブレットを使う場面も多くあることから、児童が積極的に活動できる教科と言えます。(③) (④) さらに嵯峨小学校の児童は興味のあることに粘り強く取り組める力もあります。児童の力をより発揮できる生活科・総合的な学習の充実を軸に他教科でも自信をもって学習に取り組める姿が見られるよう、活動内容の工夫や見直し、新しい地域教材との出会いを今後も進めていきます。

【豊かな心】

(⑥) (⑦) の結果を見ると、みんなと協力しているいろいろなことに取り組むことはできている児童が多いという結果に対し、学校行事や学級活動、委員会活動などは「できていない」と答えている児童が多いことが分かります。ここから、学校行事や学級活動、委員会活動の内容に課題があるのではないかと考えました。それぞれの活動は児童の考えを活かして、アイデアを出し合いながら活動していくものですが、何となく「毎年やっていること」を引き継いでいる状態になっている様子も見受けられます。特に高学年は自分たちの活動で学校が変わることに大きな達成感を感じると思います。児童の考えが様々な活動に取り入れられ、学級・学校がさらにより方向に変わっていけるよう活動の時間を大切にしています。

(⑧) (⑨) からは人との関わりについて課題を感じました。ひどい言葉づかいをしていることから、いじめや嫌がらせに繋がることも考えられます。学校・地域・家庭が連携していくことで、言葉づかいに気を付けられる児童を育てたいと思います。

【健やかな体】

学校での「きまり」は多くの児童が守ることができています。しかし、「きまり」の意義や理由について児童と話しあうことができない部分もあるのではないかと考えています。「きまり」があることの不便さやよさ、守ることの意義を道徳や学級活動などで話し合うことも大切にしています。

保護者アンケートより

保護者アンケート		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない	わからない	
確かな学力	お子さんは、学級やグループ、ペアで自分の考えを話したり、書いたりすることができますか。	18.1%	61.6%	9.9%	1.5%	9.0%	
	お子さんは、学習や興味のあることについてわかるまで調べたり、考えたりすることに関心がありますか。	16.8%	54.4%	21.8%	4.2%	2.7%	①
	お子さんは、学習したことを分かりやすくノートに書いていますか。	14.1%	50.4%	21.7%	6.1%	7.6%	②
	お子さんは、生活科や総合的な学習の時間に地域の学習をしたり、地域の方と関わって学習したりすることに関心がありますか。	17.7%	56.4%	11.8%	4.2%	9.9%	③
	お子さんは、学校で楽しんで学習することができますか。	33.7%	54.3%	9.1%	1.9%	1.1%	
	お子さんは、タブレットやパソコンを使って調べたり、まとめたりする学習に関心がありますか。	33.5%	46.7%	8.4%	3.4%	8.0%	④
	お子さんは、夢や目標をもって活動できていると思われますか。	21.4%	48.5%	18.6%	3.6%	7.8%	
	お子さんは、人の話をしっかりと聞いて理解できていますか。	20.4%	57.1%	17.7%	3.6%	1.3%	
	お子さんは、難しいことにも失敗をおそれずに最後まで挑戦しようとしていますか。	14.3%	48.5%	29.1%	6.3%	1.7%	⑤
豊かな心	お子さんは、進んで宿題に取り組めていますか。	27.9%	47.1%	16.8%	7.8%	0.4%	
	お子さんは、安心して、楽しく登校することができますか。	43.8%	48.4%	5.5%	1.5%	0.8%	
	学校行事や学級活動、児童会活動などを通じて、子どもの発想を生かした取組が進められていると思われますか。	15.1%	59.0%	6.5%	2.3%	17.0%	
	お子さんは、友だちや周りの人と協力して課題を解決できますか。	17.9%	62.8%	6.9%	1.5%	10.9%	
健やかな体	お子さんは、場に応じた気持ちのよいあいさつや返事ができますか。	20.3%	62.2%	13.1%	2.7%	1.7%	⑥
	お子さんは、言葉づかいに気付けていますか。	13.9%	60.8%	19.4%	4.0%	1.9%	⑦
	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守っていますか。	34.0%	58.6%	5.0%	0.6%	1.7%	
情報発信	お子さんは、学校や家で、安全に気を付けて行動していますか。	31.4%	60.2%	7.2%	0.4%	0.8%	⑧
	お子さんは、自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができますか。	28.2%	65.5%	3.2%	0.4%	2.7%	⑨
	学校だより、学級だより、学校ホームページ等を通じて、学校・担任からのメッセージや学校の様子がよく分かりますか。	19.1%	61.3%	11.1%	3.2%	5.3%	
	京都嵯峨学園の名称について、知っていますか。	27.5%	58.4%	7.6%	1.9%	4.6%	

【情報発信】

アンケートの結果から、学校の様子・児童の様子を伝える方法として「ホームページ」をより積極的に利用する必要があると感じました。多くの保護者の方が見てくださり、ご家庭で学校のお話を聞くきっかけにもなっていると聞くこともあります。行事だけでなく、普段の学習の様子もお知らせできるよう取り組んでいきます。

京都嵯峨学園（嵯峨中学校・嵯峨小学校・嵐山小学校・広沢小学校）での取組についても情報共有が十分でないと感じています。特に教職員同士の連携は活発で小中連携に力を入れていること、連携したことで小学生・中学生の繋がりも深まっていることをさらにお知らせできるように取り組んでいきます。（全体結果より）

【確かな学力】

全体的に見ると、「よくできている」「大体できている」の回答が多く、学校の取組が成果を挙げていると感じています。しかし、「あまりできない」を中心見ていくと、(① ②)には課題があると言えます。粘り強く、興味のあることを調べたり考えたりする力は、授業を通して付けていく大切な力の一つです。自分で調べ、考えるからこそ、学習の楽しさや面白さを感じ、より深く探究していく児童を育てることにつながります。毎日の授業を児童の姿から考え方実践すること、さらに児童の反応から見直し改善を図っていくことを日々しっかり繰り返していくことを今一度、教職員で進めていきます。粘り強く学習できる児童が育つことで、わかりやすくノートに書くことができる児童が増えること(②)、難しいことにも失敗をおそれず挑戦できる児童が増えること(⑤)が期待できます。さらに、生活科や総合的な学習へ興味関心があることから、これらの学習の充実を図ることで、他教科へもよい影響を与えることができると考え実践しているところです。現在取り組んでいる実践が今後どのように児童の力に繋がるのか続けて検証していきます。

成果としては、多くの児童が、タブレットやパソコンを使って調べたり、まとめたりする学習に関心があることです。(④) この結果は昨年度よりもさらに良い結果となっています。タブレットやパソコンに児童の興味・関心があること、学習の中で効果的に使うことができていることがよりよい結果に繋がったと考えています。

【豊かな心】

どの項目も概ね「よくできている」という回答が多く学校だけでなく、地域・家庭も一緒になり、子どもたちをよりよく育てていこうと取り組んでいることが伝わってきます。その中でも毎回のアンケートで気になる項目が(⑥ ⑦)です。あいさつについては、学校でも児童会の子どもたちが朝のあいさつをしたり、あいさつカレンダーを作成したりしていることもあります。徐々にあいさつする子どもたちが増えています。しかし、自分からのあいさつができるなかったり、「おはようございます」「さようなら」以外のあいさつはしにくかったりする姿が見られます。まずは大人や高学年が見本となりあいさつをする姿を見せてていきたいと思います。また、言葉づかいについても同じことが言えます。児童は、それほどひどい言葉を感じずに、言葉を使っていることがあります。いろいろな情報が目や耳に入る時代です。その言葉の意味や友だちに使っていい言葉なのかと一緒に考え教えていくことが求められていると感じます。地域やご家庭でも、子どもたちの何気ない言葉づかいにアンテナを張り、一緒によりよい言葉の使い方を身に付けられるよう見守って頂けたら有難いです。

【健やかな体】

アンケートの結果から例年通り、地域や学校、家庭で子どもたちが安全に過ごせていることがわかります。昨年度の結果と比べても「よくできている」が増えています。交通安全教室や学校での訓練がより成果を挙げていると考えています。また、全校で行事を行う機会も増え、大勢で過ごす時間・場所などについて安全指導することも増えてきていることも一因と考えています。高学年が低学年の安全を考え行動している姿も見られ大変嬉しい結果と言えます。(⑧ ⑨)



～記述欄より～ お子さんとの関わりの中で、お子さんが「成長した」「変わった」と思われるがあれば、お書きください。

- 今までやらなかったことに挑戦しようと思い、少しずつですが、行動していることが増えてきました。(1年)
- 一生懸命、宿題や準備をする姿に日々、成長を感じています。(1年)
- ひらがな・カタカナを覚え、目に見えるものや家の絵本を自ら読もうとするようになりました。(1年)
- 高学年と交流することで、「かっこいい」「すごい」とお手本として見ているようです。よかったです。(1年)
- いろいろなことに一人でやってみたいと興味をもつようになりました。(2年)
- 自分で計画して宿題を早めに終わらせるなど、時間の使い方が上手になってきました。(2年)
- 生活科の生き物のお世話を通して、命の大切さお世話の大変さなど様々なことを感じてほしいです。(2年)
- 2年生になり、下級生を思いやった行動・発言などができるようになりました。(2年)
- 友だちとの関わりが深くなり、けんかもするけど自分たちで仲直りもできるようになりました。(3年)
- 「もっと〇〇できるようになりたい」など自分なりに目標をもち取り組めるようになりました。(3年)
- 体の成長と共に食べる量が増えてきて、特に朝ごはんを以前よりしっかり食べることができます。(3年)
- 苦手なことでも、繰り返し学べばできるという喜びを感じられるようになりました。(3年)
- 高学年に近づき、自分の中で責任感や取り組む力、興味があるもののへの向上心が変わってきています。(4年)
- 自分の思いや考えを分かりやすく伝えることができるようになっています。(4年)
- 友だちの存在が学校を楽しく感じさせてくれているようです。(4年)
- 計画しやってみて、上手くいかなくても違う方法でもう一度やってみることができます(4年)
- 進んで班長になるなど、人前で話すことを楽しむようになり、自信がついてきたようです。(5年)
- 登校班の班長として低学年の子たちに気配りをしたりする様子を見て、成長を感じます。(5年)
- 家庭科で学習した料理を家で作ってくれました。とても美味しく、上手に料理できることに感動しました。(5年)
- 集団登校の副班長として、頼られることでやりがいを感じているようで成長したなあと思います。(5年)
- 大まかではあるが、将来のなりたい自分を思い描くことが出来て成長を感じます。(6年)
- 自分から手伝いをし、場面によって何が求められているかを考え行動できることに成長を感じます。(6年)
- いろいろな友だちのそれぞれの個性を認め、尊重しようという気持ちが高まっているように思います。(6年)
- 毎日の生活の中でどう過ごすのか、時間をどう使うか自律して考えることができます。(6年)

学校運営協議会による学校関係者評価

10月に学校運営協議会の方より令和5年度第1回学校評価結果についての学校関係者評価をいただきました。今回のご意見をもとに本校の取組を点検し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。

□ 確かな学力

- 総合的な学習や生活科で地域のことを学習したり地域の人と関わって学習したりすることは大変よいと思います。子どもたちも楽しいと感じている教科なので、より交流学習が深まるように取り組んでいってほしいです。
- 子どもたちの結果から「聞くことができている」ということがよくわかります。よい聞き手はよい話し手にもなるので、この力を伸ばしていくことから、「話す」力も伸ばしていくのではないでしょうか。
- 全校が集まっての運動会などが行えるようになり、子どもたちがいきいき活躍している様子がよくわかります。
- 先生方が様々な工夫をしながら学習を進めておられるのがよくわかります。
- 嵯峨小学校のアンケート結果は大変良いものだと感じます。
- 学年ごとの評価や6年間の評価の分析ができるとより、成果や課題が見えてくると思います。

□ 豊かな心

- 上記の保護者の方々の意見を読むと、嵯峨小学校の子どもたちが心豊かに成長していることが伝わってきます。
- これほど地域と関わって学習や行事ができる学校もなかなかないと思います。地域・学校・家庭が連携できることでよりよい子どもたちを育てていってほしいです。
- 通常通りの学校生活を送れるようになり、子どもたちの交流が増えているのを感じます。友だちと協力したり、難しいことに挑戦したりできる機会や場をたくさん作ってあげてほしいです。
- 今後も3つのあ(あいさつ・ありがとう・あとかたづけ)を大人も子どもも意識して取組を進めていってほしいです。

□ 健やかな体

- 自転車運転免許講習の際、練習では自転車の乗り方や説明が理解できているのか心配な感じがあったが、本番になると驚くほどきちんとできていました。普段からきちんとできているからこそだと感じました。
- 集団登校では、高学年が低学年の安全を気遣っている姿が見られました。
- 京都嵯峨学園(嵯峨中学校・嵯峨小学校・嵐山小学校・広沢小学校)で「ぜったいにしてはいけないこと」という4つの学校のきまりを合わせているというのは、大変よい取組だと思います。



令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果より

4月18日に、本校6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」を実施しました。本調査では、国語・算数の2教科のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習に対する意識等を問う調査も実施されました。その結果をもとに、生活習慣と学力との関係など、本校の子どもたちの状況についてお伝えさせていただきます。

総合結果(国語・算数)

国語・算数とともに、全国平均ならびに京都府の平均正答率を上回る結果でした。また、本校6年生は特に「思考・判断・表現」の観点において、全国や京都府の平均正答率を大きく上回っています。この結果は、4月に「嵯峨小学校の教育」でお示しいました「主体的に学ぶ意欲や態度を育て、確かな学力を身に付けるための丁寧な指導」と児童の「最後まであきらめず取り組もうとする意欲と学びに向かう姿勢」が成果として表れてきていると考えられます。

国語科について



【成果】特に「読むこと」の内容では、「文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめる」、「目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つける」問題ともに全国・京都府の平均正答率を大きく上回りました。また、日常よく使われる敬語についての問題もよくできていました。

【課題】全国・京都府と同様に本校でも正答率が低かったのは、「図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する」問題でした。「情報と情報の関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解して使う」問題にも課題がありました。

今後、必要な情報を関係付けて考えを書きまとめる機会を増やしていきたいと考えます。

算数科について

【成果】特に「図形」の領域では、図形の意味や性質を正しく理解していました。「数と計算」の領域では、「小数の加法や乗法を用いて求め方と答えを記述し、その結果から条件に当てはまるかを判断する」問題で、全国・京都府の平均正答率を大きく上回っていました。

【課題】図形の性質を理解しているものの、その性質を使って、考え方や理由を説明する問題については全国・京都府と同様に本校でも課題がみられました。

今後、学んだ知識を生かして発展的に考える力をさらに伸ばしていく学習、考える楽しさを味わう学習を展開したいと考えます。



児童質問紙調査から

○ 「外国人の人と友達になったり外国のことについてもっと知ったりしてみたい」「将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたい」と思っている児童の割合は京都府や全国の平均に比べて高く、「実際に学校の授業以外で英語を使う機会があった」という児童の割合も高くなっています。京都嵯峨学園で低学年から英語活動に親しんでいることや地域の環境も関係していると考えます。また、「学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を考えたり、自分が努力すべきことを決めて取り組んだりしている」と回答した児童の割合も高くなっています。

今後も、コミュニケーションや相互理解を大切にした学習を進め、これから的生活や将来につなげられるよう取り組んでいきます。



○ 「自分にはよいところがある」「自分のよいところを認めてもらっている」ことに「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合が70~80%と少し気になりました。

本校では、授業や学級・学年での活動、行事などで、児童が主体的に取り組んだり協働しながら高め合ったりすることを通して、自分や友達のよさに気づいたり互いをより理解することができるよう、取り組んでいます。今後も、児童が安心して自分を表現することができ、自分も人も大切にできる集団づくり・環境づくりを進めていきます。

おわりに

本校6年生には、興味をもって前向きに学ぼうとしたり意見を出し合って考えを深めたりしようとする姿勢がみられます。今後も、課題の解決に向けて自分で考え主体的に取り組む学習を進め、一人一人を大切にする取組を継続することを通して、児童が安心して力を発揮できるようにしていきたいと考えています。さらに、児童が自らの学習を計画的に進め、学ぶ楽しさを味わい、自らの道を切り拓いていくことができるよう、これからも、保護者の皆様と連携し、子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりを進めていきたいと思います。